

「からまつ」のようにきびしい自然に耐え、どっしりと大地に根をおろし、すくすくと育つ西春別小学校の子ども



別海町立西春別小学校 学校だより

からまつ No. 12

令和5年2月28日発行 校長 太田 等

学校の教育目標

知 よく考え表現する子

徳 心豊かで思いやりのある子

体 進んでやりぬくたくましい子

宮前昇徳さんからのサプライズ

太田 等

■ 今月3日。今年も昨年に引き続き、晴天無風のコンディションの中、スケート記録会を開催することができました。保護者の皆さんの力強い応援を受け、子ども達は、ゴールを目指し、一生懸命練習の成果を発揮していました。スケート学習が始まった時は、時折肌を突き刺すような厳しい寒風に見舞われるなど、全国的にも例年のない寒波がありましたが、子ども達は、ほっぺたを真っ赤にしながらもスケート学習に取り組んでいました。これもリンク造りをしてくださった保護者の皆様のお陰であると感謝しております。誠に有難うございました。

また、スケート記録会終了後にグラウンドに移動して行ったスノーフェスタも4年ぶりに開催しました。1時間ほどの雪上競技でしたが、子ども達は、雪にまみれたりしながら、冬のスポーツを満喫しておりました。ご来校いただいた保護者の皆さんにも参加していただき、一層楽しい冬の祭典となりました。ありがとうございました。

■ 西春別に在住している宮前昇徳さんが今月初め本校に来校され、自ら撮影された写真を寄贈してくださいました。宮前さんは、『空と大地と森の生命——東北北海道の自然を生きる野生動物たち』というタイトルで写真集を出版されるなどの動物写真家です。昨年は1カ月程の日程で数多くの国を外遊され、沢山の風景などを撮られてきました。1時間ほど様々なエピソードをお伺いしました。あまりにも素晴らしいお話でしたので、今月の全校朝会では、寄贈された次の6点の写真を世界地図を示しながら紹介しました。

紹介した写真は、①イギリスの王室が執務を行う『バッキンガム宮殿』。王室と云う話しをすると「エリザベス女王」という声が即座に返ってきました。ニュースなどをよく見ているのですね。②今から丁度1000年前の1023年に着工され、60年をかけて建築されたフランスの『モンサンミッシェル修道院』。③アルプスの氷河の地表から30mの深さにある『スイスの氷の洞窟』。④年間2000万人の観光客が訪れるアメリカとカナダを隔てる『ナイアガラの滝』。⑤南米ペルーの標高2400mの高地にあるインカ帝国の遺跡、『マチュピチュ』。⑥日本人観光客が最も多い『ハワイワイキキとダイヤモンドヘッド』。

そして最後に、宮前さんからのサプライズを紹介。宮前さんが自宅付近で撮影したウサギの写真です。この写真については、早速希望をとり、近日中に子ども達にお渡します。大切に飾って頂ければと思います。

■ 明日から、いよいよ今年度最後の月です。5人の6年生にとっては、6年間過ごした小学校を飛び立つ卒業式があります。1年生から5年生にとっては、今の学年にピリオドを打つ修了式があります。とても大切な月です。残された日々を「主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きる力」を育てるように職員一同尽力して参ります。